

経営比較分析表（平成30年度決算）

石川県志賀町 富来病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	9	-	ド I 訓	救 臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
20,470	7,345	第1種該当	13:1	

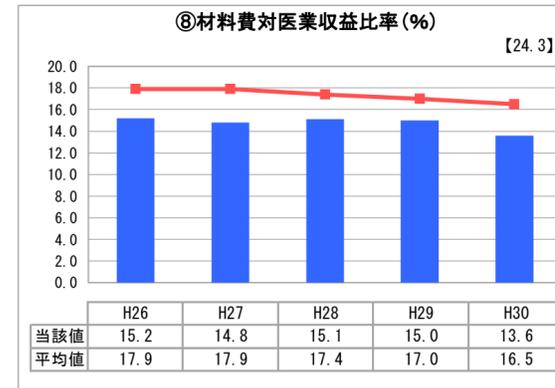
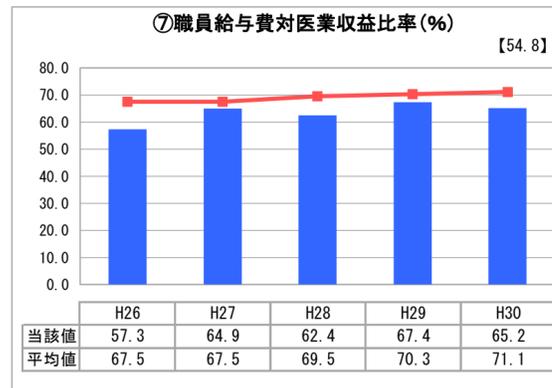
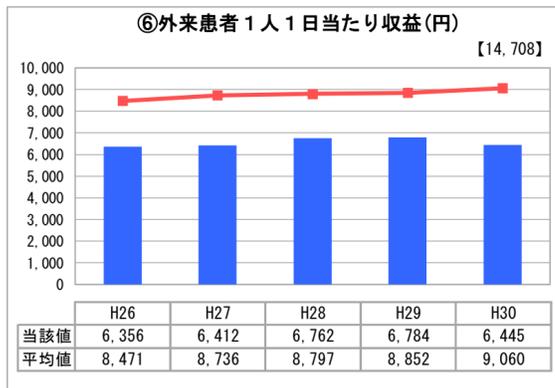
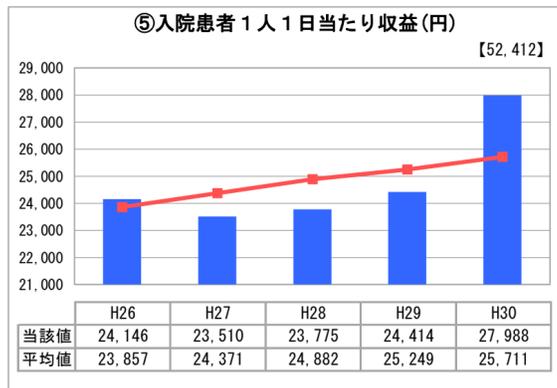
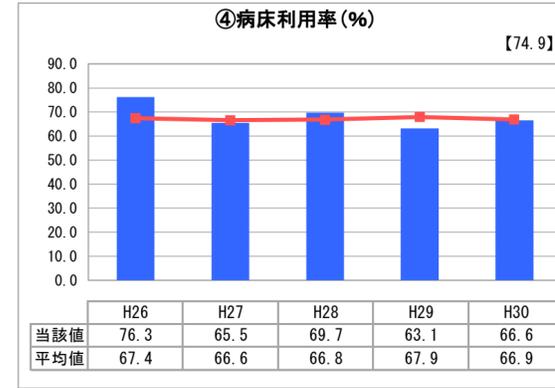
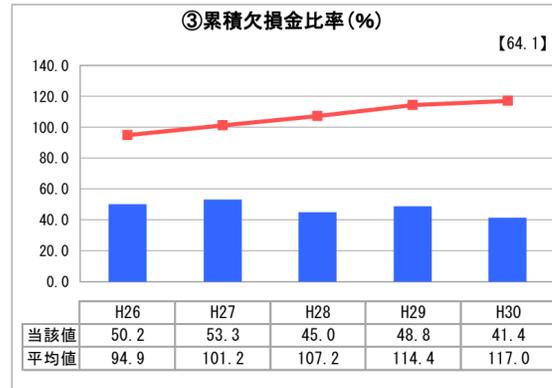
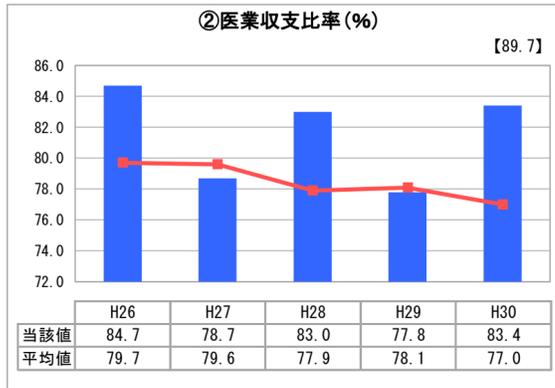
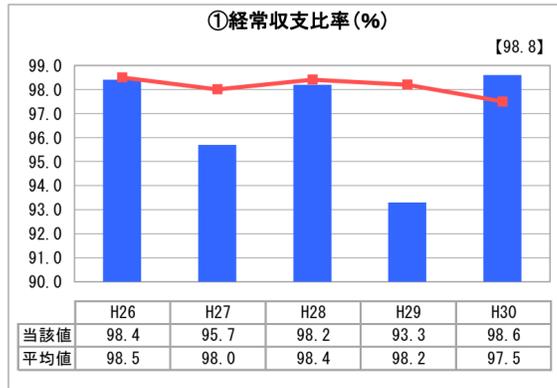
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

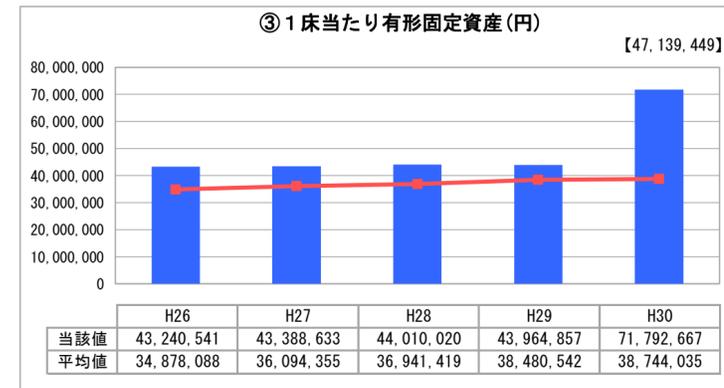
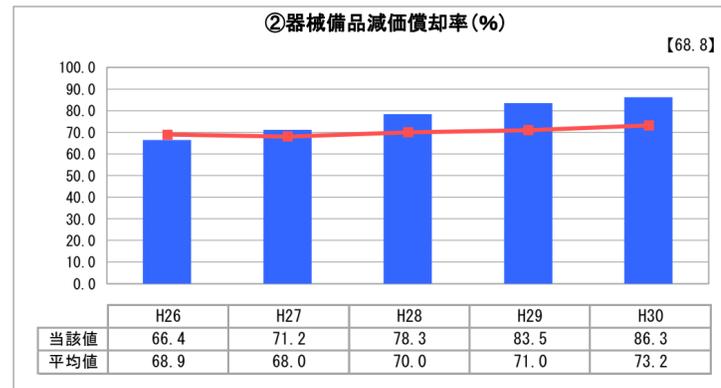
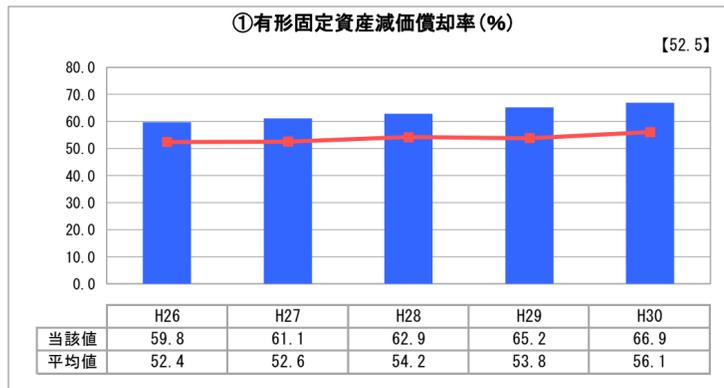
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	60
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
60	-	60

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

当院は、志賀町における唯一の公立病院として、地域医療を支えていくという使命のもと、小児科・精神科など不採算診療も含め、急性期から生活期において、幅広く医療を提供する役割を担っている。
救急医療体制の維持や高次機能病院の後方病院としての役割、更には地域の診療所、介護福祉施設等の後方支援なども行いながら、住民が安心して暮らすことができるよう医療体制を確保している。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

当院は、経常収支比率、医業収支比率が100%未満であるが、新公立病院改革プランに基づき、平成30年途中から地域包括ケア病床の設置や介護医療院の開設などの改革を断行したことで、経常収支比率、医業収支比率ともに改善し、病床機能の転換による効果が見られる。
今後も経営の健全化に向けて効果的・効率的な運営を図っていかねばならない。

2. 老朽化の状況について

当院は、平成10年に建物を新築し、経過とともに減価償却累計額が増加している。また、器械備品については、平成24年度に電子カルテ及びMRIの高額機器を導入したことに伴い、建物と同様、年数とともに償却額が増加している。
このような状況下の中、有形固定資産の老朽度合いが高まっているが、今後は新公立病院改革プランに基づき、更新投資を最小限に抑制しながら経営健全化を図っていかねばならない。

全体総括

全国的に少子高齢化を背景とした人口減少が見込まれており、当院の地域においても当然予想され、患者数の減少が見込まれている。
さらに医療需要に応じた医師不足、人施設の大規模改修に多額の資金が必要となり、今後の病院経営は厳しい状況にあるが、新公立病院改革プランに掲げる4つの視点に基づきながら改革を推進し、経営改善を図っていかねばならない。

※ 「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。